

～大分の森の中で楽器を制作し自給自足で暮らす兄妹音楽デュオ“baobab”  
彼らの生活背景を捉えた展覧会とイベントを大阪ギャラリーヨルチャで開催～

国東半島の付け根にあるカテリーナの森、そこにある築150年の古民家の中は古楽器研究所であり、baobabの音楽制作の現場です。この世から消えてしまった中世ルネッサンス期の古楽器を復元して制作し、農耕で四季折々の米や野菜をつくり、暮らしに必要なワークウェアも自分たちでつくる。そんな一家で衣食住を賄いながら歌を紡ぐ兄妹の豊かな生活と音楽の世界。彼らのつくった楽器、農産物、雑貨、衣類などの展示販売と併せて、期間中にはワークショップやコンサートも開催いたします。



【展覧会概要】

gallery yolcha 5th anniversary  
baobab 作品展『森から生まれた衣食住歌』

会期：2015年9月5日（土）～9月27日（日）  
14:00～20:00 入場無料 ※期間中無休  
場所：gallery yolcha（ギャラリーヨルチャ）  
大阪市北区豊崎1-1-14

[主催・お問い合わせ]  
gallery yolcha（ギャラリーヨルチャ）

090-3673-0337 [gallery.yolcha@gmail.com](mailto:gallery.yolcha@gmail.com)

【関連イベント】

<会場：旧H&H japan キッチンショールーム（gallery yolcha 隣接）>

①「鳥笛 workshop」

日時：9月6日、26日 14:00～

料金：¥2,000（1drink付）※要予約/各日10名限定

竹で出来た小さな楽器「鳥笛」をつくるワークショップ

※ワークショップ参加者はコンサートに¥2,000でご参加いただけます

②「カテリーナの森がやってきた」baobab コンサート

日時：9月26日 open15:30/start16:00

料金：前売¥2,500/当日¥2,800

第一部 ライヴ/baobabのトリオ編成でのライヴを行います。※ゲスト：田中良太（パーカッション）

第二部 トークショー/baobabに大分の森の中での自給自足生活や楽器制作についてのお話を伺います。

[baobab プロフィール]



Maika / Fiddle, Vocal

松本未来 / Guitar, Vocal

2004年、兄妹でbaobabとして活動開始。ケルトミュージックを母体に持ちながら、トラディショナルから、ポップまで、様々な音を独自に表現し、インストゥルメンタルと歌の融合で独特な世界観を醸し出す。楽器をつくり、畑を耕し、カンントリーサイドでの生活の中で見つけた景色や感覚を音に変え、“baobab”の音楽として発信している。毎年春には、baobabが暮らす“カテリーナの森”の“Sing Bird スペース”で自然環境と人、音楽やアートと暮らしの融合をテーマに、小さなフェスティバル“Sing Bird Concert”を主催している。

<http://baobab-8.com>

[gallery yolcha について]

yolcha (ヨルチャ) とはハンブルで「列車」という意味。奥行き一間で、幅が十数メートルという建物の細長い形状から列車のイメージが湧き、yolcha と名付けました。場所は大阪梅田から徒歩10分圏内ですが、登録有形文化財に指定されている豊崎長屋の一角の中にあります。緑に囲まれた都会のオアシスのようなギャラリーです。yolcha は特殊なスペースを活かしたギャラリーとして、ジャンルにこだわらずオリジナリティにこだわった選りすぐりのアーティストの企画展を開催しています。2015年9月で5周年を迎えますが、その記念企画展としてこの度baobabをお招きいたします。



[取材お申し込み・お問い合わせ]  
gallery yolcha (ギャラリーヨルチャ)  
大阪市北区豊崎 1-1-14  
090-3673-0337  
[gallery.yolcha@gmail.com](mailto:gallery.yolcha@gmail.com)  
<http://yolcha.jimdo.com>

